人生において最も大切にしていることを教えてください。

出会ったすべての人と真剣に向き合い、繋がりを大切にすることだ。中国の大学を卒業してすぐ、故郷を離れ異国の日本にやってきた私が異国での生活に慣れるまでたくさんの人に助けてもらった経験から、私は「他人のために頑張れる人間」になる事を常に心がけて生きてきた。例えば、サポート役として留学生の発音授業に参加していた時、発音に対する不安から授業に出なくなった学生がいた。私はその学生にメールを送り、同じ留学生として発音学習における失敗談や、かつて私が抱えていた悩みを打ち明けた結果、その学生は再度授業に出席してくれるようになった。このように、私は縁した人との繋がりを大切にしており、就職後もクライアントや同僚との出会いを大切にし、真摯に向き合い、自分の最大限のパフォーマンスを発揮したいと考えている。

学生時代、学業以外に力を入れたことを教えてください。

SNSアカウントの運営である。大学時代に中国最大のインスタントメッセンジャーアプリで公式アカウントを立ち上げ、日本語の勉強や日本文化などの内容の発信を始めた。しかし、自分一人の能力やキャパシティではどうしても限界がある、またフォロワーが伸び悩んでいるという2つの難題に直面した。そこで、仲間を加えてチームを立てようと思い、先輩や後輩、日本人の友人などに声をかけ、計12名のチームを立ち上げた。さらに、チームメンバーで話し合い、ほかのプラットフォームでも宣伝しようという案が採用され、音声配信アプリでもコンテンツを発信した。3か月後、この案が功を奏し、フォロワー数が3000名を超えた。このような経験から、私はチーム活動においてメンバー1人1人の意見に耳を傾け、尚且つ実行に移すことの大切さを学んだ。

これまでの人生の中で、最大のチャレンジについて教えてください。またそこから何を学びましたか。

留学生への大学院進学の面接指導である。私は一年間ほど、留学生を対象とした進学塾で大学院の面接指導をした経験がある。私が担当するまでは大学院の面接の合格率の低さが問題になっていた。そこで、私は他講師との情報共有により、担当生徒の今までの学習状況を把握した。その後、生徒1人1人と面談を行い、方言の影響による発音の問題か、それとも話している内容の問題かなど、それぞれの特徴や課題を明らかにした上で、模擬面接を通じて問題点を改善した。結果として、私が担当した生徒20名の中で、16名が第一志望校に合格することができ、私も進学塾から特別賞を受賞することができた。このような経験から、私はクライアントつまり目の前の一人と誠実に向き合うことで、最善の課題解決へと繋がる事を学んだ。